道徳「ぼくのあさがお」

　道徳の学習で「ぼくのあさがお」という話を読みました。男の子があさがおの世話を忘れてしまい、一度は枯れてしまうのですが、水をやり続け段々と元気を取り戻し、花を咲かせるという話です。

　実際に自分たちの育てているあさがおを観察しながら、種の時と比べてとても大きくなったことや、葉が増えたことに気付きました。最後の感想では、最近水をあげるのを忘れてしまうことが多かったので、これからはもっと大事に育てていきたいという子や、元気に育ってきれいな花をたくさん咲かせてほしいと振り返ることができました。